

令和2年度一般財団法人富山市大沢野健康文化推進財団の事業報告について

令和2年1月に国内で初めのコロナウィルスの感染者が確認されました。4月には、日本全国に緊急事態宣言が発令され、5月中旬には解除されたものの第2波、3波、4波と感染が治まる気配がない状態が今も続いております。

当財団の趣旨である「市民の健康増進と福祉活動の機会と場所を提供し、市民の健康意識の高揚及び市民福祉の向上を図る」ため、令和2年度は、感染予防対策を講じながら各種事業を実施してまいりました。

富山市大沢野健康福祉センターにおいては、令和2年4月4日から8月31日までの期間を感染防止対策及び予定を前倒して浴槽の改修工事のための休館といたしました。また、再開後においても、入場制限を設けての営業を行ったことから、前年比△57.34%減の131,369名(前年度：307,934名)の利用となりました。竣工以来、最小の入込数及び利用料収入となりました。

富山市大沢野老人福祉センターにおいても、令和2年4月4日から5月末日までの期間を休館といたしました。再開後は、感染リスクが高いとされる高齢者の出控えなどにより、前年比△64.44%減の15,868名(前年度：44,624名)となりました。147,237名(前年度：352,558名)の皆様にご利用いただきました。

富山市大沢野健康福祉センター・富山市大沢野老人福祉センター(指定管理期間：平成30年度～令和2年度)や富山市大沢野地域スポーツ施設・都市公園等(指定管理期間：平成28年度～令和2年度)の適正な管理運営に努めてまいりました。

財団設立の趣旨に沿って、市民の健康保持・増進とスポーツの普及振興を図るため、各種の事業を計画・実行し、広域的にPRしながら安全で快適な施設管理の充実を図り、施設利用者の増加を目指して、様々な健康づくり事業や利用者へのサービスの向上と業務の効率化に努めてまいりました。

毎年、大変多くの皆様にご利用いただいているものの、施設の老朽化に伴う修繕箇所が増加など、維持管理費の増大により一段と厳しい経営環境が続いております。

このことから中・長期的な経営改善計画に基づき、さまざまなコスト削減に努めるとともに、計画的な施設・設備の点検・修繕、各種の健康教室やイベント・キャンペーン等を実施するなど、一層の経営改善策を実施し健全経営に努めてまいりました。

1 ビジター利用の増加策

令和元年から導入した「7・8月を除く毎週日曜日、小学生以下半額の日」については、効果があったことから、引き続き、令和2年度においても実施いたしました。加えて、令和元年11月より導入したプール利用のビジターを対象にした「10回利用して、1回無料にするスタンプカード」発行についても成果があったと考えております。しかしながら、令和2年度は、コロナ感染防止対策等による休館したことや外出の自粛等による影響方が大きい結果となりました。

引き続き、これまでのビジター増加策を実施するとともに、SNSなどを活用し、周知に努めてまいります。また、リピーターに繋がる新たな企画を検討するなど、より利用者増に努めてまいります。

2 健康づくり事業と介護予防事業

(1) 健康増進事業

利用者のニーズに応じて、トレーニングスタジオや屋内プールを活用した運動指導やレッスンを企画・実施しました。

- ① トレーニング利用者数 24,344(前年度 54,391名)
- ② レッスン本数 807本(前年度 1,406本)
- 参加者数 7,413名(前年度 18,494名)

(2) パワーリハビリテーション(パワリハ)事業

特定高齢者を対象として運動器の機能向上を図るため、市直営のパワリハ教室については、コロナウィルス感染症のため、3クール(1クール:12回)すべてが中止となりました。また、市直営パワリハ教室の終了者を対象とした「継続者専用教室」も3クールを予定しておりましたが、1クールのみ(令和3年1月6日~3月31日間:12回)を開催し、延べ41名の方が参加されました。

(3) 健康づくり情報の提供に関する事業

利用者への健康づくりに関連する情報を提供し、健康づくりの普及と意識啓発を図りました。

- ① 健康づくり情報の提供 随時
- ② 健康づくりカウンセリングの開催 随時
- ③ ホームページによる健康づくり情報の発信 随時

(4) 健康づくり教室事業

利用者の健康増進及び保持を目的に、肥満・骨粗鬆症・高血圧・高脂血症等の生活習慣病(メタボリックシンドローム)やストレス等の予防・改善をめざす健康づくり運動講座を開催しました。また、託児サービス付き子育てママのリフレッシュ教室、子供の体力向上を目的としたジュニア教室やシニア事業等、幅広い年齢層への健康増進事業を行いました。

富山市大沢野保健福祉センターからの受託事業や各町内会から依頼された健康教室において指導を行いました。これらの事業においても、感染症の影響を受け減少いたしました。()内は、前年度

- ① 健康づくり教室 66回開催 参加者数 589名
(152回開催 参加者数 1,906名)
- ② 受託事業 2回開催 参加者数 32名
(9回開催 参加者数 255名)

3 富山市大沢野健康福祉センター(ウインディ)管理運営事業

施設利用者が、快適でゆとりある時間を過ごしていただくとともに、清潔で快適な施設環境の提供を目指しながら、明朗・迅速かつ公平な接遇サービスと施設維持管理の向上に努め、業務の効率化及び合理化を図りました。

また、利用の促進及び会員の増加を図るため、コロナウィルスの感染予防策を講じながら、利用者ニーズを適確に把握した事業の企画および改善に積極的に取り組みました。(年間利用者数 131,369名 前年度 307,934名)

4 富山市大沢野老人福祉センター管理運営事業

富山市大沢野老人福祉センター及び富山市社会福祉協議会大沢野支所が使用する施設の維持管理と福祉プラザ施設使用等の管理運営を行いました。

高齢者を中心とした利用者に快適でゆとりある施設環境の提供に努め、感染予防策を講じながら、安全で安心して利用できる施設として維持管理の向上を図りました。(年間利用者数 15,868名 前年度 44,624名)

5 富山市大沢野地域スポーツ施設の管理運営事業

富山市大沢野地域のスポーツ振興と健康増進に寄与するため、利用者の安全性の確保、利便性の向上、施設管理の充実等に一層努め、都市公園等とともにレクリエーションの場としての活用や各種競技団体等と連携を図り、感染対策を講じながらの利用となったことから利用日数・利用者数ともに減少いたしました。

(上段:令和2年度 下段:令和元年度)

施設名	利用日数	利用者数	備考
富山市大沢野総合運動公園 陸上競技場	131日	4,052名	
	168日	8,969名	
富山市大沢野総合運動公園 野球場	98日	5,619名	
	88日	7,540名	
富山市大沢野総合運動公園 多目的広場	28日	2,344名	
	26日	5,798名	
富山市大沢野青少年体育センター	271日	6,640名	R3.3.31 廃止
	306日	8,157名	
富山市大沢野武道館	226日	3,010名	R3.3.31 廃止
	280日	4,018名	
富山市大沢野グラウンド	46日	991名	
	29日	721名	
富山市西大沢運動広場	21日	625名	
	68日	2,832名	
富山市大沢野プール	休止	休止	R3.3.31 廃止
	10日	858名	

6 富山市大沢野地域都市公園等の管理運営事業

富山市大沢野地域都市公園等においては、地域の良好な環境の保全と公共の福祉増進に寄与する公共施設として、利用者のニーズの把握、安全性・利便性・サービスの向上等を図りながら、利用者の健康増進、交流の場として利用が促進されるよう適正な管理運営に努めました。

施設名
富山市猿倉山森林公園
富山市大沢野中央公園
富山市大沢野中学校跡地公園
富山市大沢野総合運動公園自由広場
富山市春日健康ふれあい公園